

食品に関するリスクコミュニケーション
～牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しに関する説明会～

日 時：平成25年5月24日（金）13：30～16：00

場 所：神戸市立新長田勤労市民センター別館ピフレホール 大ホール

主 催：食品安全委員会、厚生労働省、消費者庁

参 加 者：一般参加者 102名、報道 1社

プログラム：

◇消費者庁からの説明「見直しの経緯等について」

◇講演

①牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しに係る食品健康影響評価について

食品健康影響評価② 我が国の検査対象月齢の引き上げ

②牛海綿状脳症（BSE）検査の見直しについて

③国際獣疫事務局（OIE）による我が国のBSEリスクステータスの認定と我が国の飼料規制について

④と畜場での衛生管理

◇質疑応答

概 要：

最初に消費者庁消費者安全課 金田 直樹企画官より、牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しに関する経緯等について説明しました。

続いて、食品安全委員会プリオン専門調査会 酒井 健夫座長より、BSE対策の見直しに係る食品健康影響評価（我が国の検査対象月齢の引き上げ）について、厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課輸入食品安全対策室 道野 英司室長より、BSE検査の見直しについて、農林水産省消費・安全局動物衛生課国際衛生対策室 熊谷 法夫室長より、国際獣疫事務局（OIE）による我が国のBSEリスクステータスの認定と我が国の飼料規制についてそれぞれ説明を行いました。

さらに地方自治体におけるBSE対策の取組として、神戸市食肉衛生検査所 松尾 秀輝所長より、と畜場での衛生管理について説明を行いました。

休憩を挟んで、金田企画官を司会進行役に酒井座長、道野室長、熊谷室長、松尾所長の4名の登壇者と参加者とで意見交換を行い、多数の御質問等を頂きました。